

町では、2月1日(日)に福祉会館多目的ホールで、町制施行60周年記念式典に併せ町表彰式を開催します。
この表彰は、町政振興に寄与し、または広く町民の模範となる行為をされた方を表彰するものです。
今後ますますのご活躍をお祈りします。

☎ 総務課 ☎84-0310
(敬称略)

- 1 功勞表彰(功勞章)**
井上勝(上島) 消防団員
井上敏朗(下島) 消防団員
- 2 一般表彰(善行章)**
川合敏男(円中) 地域発展、
草柳誠(牛島) 消防団員
井上悌司(中家村) 消防団員
辻村晃治(下島) 金員寄附
寺田省三(小田原) 監査委員
- 3 芸術・文化・スポーツ奨励賞**
石塚雅和(中家村) 第48回全国ろうあ者体育大会(第60回野球競技)優勝
佐藤拓馬(上延沢) 第69回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会出場
高島亮(金井島) 第69回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会出場
高橋望史(下島) 第49回全国高等専門学校体育大会テニス競技男子シングルス準優勝ほか
石塚優暉(上延沢) 第68回関東高等学校男子バレーボール大会出場ほか
上原拓也(中家村) 平成26年度全国高等学校総合体育大会サッカー大会出場ほか
熊沢亮哉(中家村) 第68回関東高等学校男子バレーボール大会出場ほか
小松大祥(河原町) 第68回関東高等学校男子バレーボール大会出場・第69回国民体育大会関東ブロック大会出場ほか
山崎マーク龍也(上島) 平成26年度全国高等学校総合体育大会(円盤投げ) 出場ほか
文命中学校男子バレーボール部 第49回関東中学校バレーボール大会出場ほか

- 4 特別奨励賞**
開成小学校チーム(開成小6年:渡邊快、大浦理愛、佐藤里帆、植松滉輔)
第45回交通安全子供自転車神奈川県大会団体優勝・第49回交通安全子供自転車全国大会出場
開成南小学校チーム(開成南小6年:進村好花、須谷星凜、石井俊貴、三重野大翔)
第45回交通安全子供自転車神奈川県大会団体準優勝
開成レインボーズ(開成小5年:菅野真央、外池明梨、菊池菜央、佐藤華穂)
第36回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会団体優勝
開成マスターズ(開成小5年:日吉真那人、清水紀真、峯尾柁範、山口遼)
第36回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会団体準優勝

5 町制施行60周年記念表彰(町制施行60周年を祝し、地道な活動に取り組んでいる方を表彰するもの)

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 瀬戸勉(金井島) 地域活性化 | 金山富美枝(上延沢) 地域医療 |
| 吉田島総合高校農業クラブ草花部 環境活動 | 平井昭典(下延沢) 地域医療 |
| 開成町南部地区土地区画整理組合 まちづくり事業 | 開成町赤十字奉仕団 救護活動 |
| 開成町飲食店 組合地域活性化 | 開成町戦没者遺族会 平和活動 |
| 瀬戸屋敷倶楽部 観光振興・地域活性化 | 開成水神雷太鼓保存会 伝統芸能 |

6 「町の匠」認定(町制施行60周年を祝し、産業の継承などを目的に、産業・工芸・芸能などに長けている方を認定するもの)

- | | | |
|------------------|----------------|-----------------------|
| 坪田悦子(上延沢) 書道 | 井上勝(上島) 畳製造 | 波多野安希(下島) 陶芸 |
| 勝呂和男(牛島) 山車製作・修理 | 小澤進(上島) 紙芝居 | 真間幸雄(下島) 曳家技術 |
| 松下ハル子(宮台) 華道 | 吉田修平(上島) ルアー製作 | 笹竹利行(パレットガーデン) 文字デザイン |

4月から 高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画(第6期)が 始まります

介護保険制度を円滑に運営するため、町では高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定し、介護保険料を含め、3年ごとに見直しをしています。平成26年度はこの見直し期間にあたり、4月から新しい計画を運用していきます。

☎ 保険健康課 ☎84-0330



基本理念

健やかにいそいそと、自分らしく暮らせる生涯健康福祉のまち

本計画では、第5期までの理念を引き継ぎ、高齢者が、住み慣れた地域で、ともに見守り支え合いながら、健康を保ち、自立し、充実した暮らしができるよう環境を整備するとともに、介護が必要になっても安心して生活ができるまちづくりを目指します。

重点施策

本計画では、基本理念・基本目標を効果的に推進していくために、今期計画の重点施策を次のとおりとします。

- ①認知症対策の推進
認知症の人と家族が地域で安心して暮らせるように、状態に応じた適切なサービス提供の流れを構築することを基本とします。
- ②生活支援サービスの総合的展開
介護予防・日常生活支援総合的展開
高齢者が安心して地域で生活できるように、自治会や地
- ③住民主体の介護予防の推進
元気な高齢者が、地域で役割や生きがいを持ち、住民が主体となって介護予防に取り組める体制づくりに努めます。
- ④高齢者見守りネットワークの推進
高齢者人口の増加とともに、要支援・要介護認定者も増加し、平成26年10月1日現在で529人が要支援・要介護の認定を受けています。その後も伸び続け、平成29年度には739人に上ると推測されます。

第6期の介護保険料

高齢者人口の増加とともに、要支援・要介護認定者も増加し、平成26年10月1日現在で529人が要支援・要介護の認定を受けています。その後も伸び続け、平成29年度には739人に上ると推測されます。

域包括支援センターを中心として、地域の見守り活動を強化します。

⑤介護保険事業の適正化
介護保険制度を持続可能なものにするため、保険料や利用料などを公平に負担する仕組みを作ります。

⑥地域包括ケアシステムの構築
地域包括ケアの構築を図るため、在宅医療・介護連携の推進など、高齢者の日常生活の支援が、包括的に確保される体制を整えます。

億5千万円でした。平成27年度からの3年間(第6期計画期間)の総額は29億5千万円の給付が発生すると見込まれます。

介護保険料は、基準額をもとに決まります。基準額は、町で必要な介護サービスの総費用と65歳以上の方の人数などで賄えるように算出されたものです。介護給付費の増大により、第6期の介護保険料も増額が見込まれます。

現在、「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第6期)」(案)のパブリックコメントを実施しています。ご意見をお寄せください。

意見提出方法
保険健康課窓口、FAX、郵便、電子メールで受け付けます。
詳しくは町ホームページをご覧ください。
☎ 85-3433
✉ hokenka@town.kaisei.kanagawa.jp